算数（第２回）

問題		得点率（%）	問題		得点率（%）	問題		得点率（%）
1	(1)	78.9	3	(1)	91.9	4	(1)	89.8
	(2)	82.7		(2)	31.7		(2)	50.0
2	(1)	82.4		(3)	60.0		(3)	14.7
	(2)	61.1		(4)	63.7	5	(1)	69.6
	(3)	88.1					(2)	28.9
	(4)	61.8					(3)	1.4

合格者最高点　91
合格者最低点　44

1　計算問題です。確実に得点できるように、練習しておきましょう。

状況に応じて仮分数と帯分数を使い分けられると、計算がしやすくなります。

2　一行題（特殊算）です。標準的な問題ですので、ぜひ正解を積み重ねてほしい４題です。

（１）　速さの問題です。良くできていました。
（２）　割合の問題です。A と B から同量を取り出しているのではなく、3：2 で取り出していることに気をつけましょう。
（３）　整数の和の問題です。大変良くできていました。
（４）　体積の問題です。コインが水中にすべて沈んでいるのか、水面の上に出ているのかを考えましょう。

3　一行題（特殊算）です。応用的な問題ですので、１題でも多く正解を積み重ねてほしい４題です。

途中を見る問題が２題あります。しっかりと途中の考え方を書くようにしましょう。

（１）　論理の問題です。問題文から状況を整理して解いていきます。大変良くできていました。
（２）　平面図形の問題です。斜線部分も色のついた部分も、正三角形とおうぎ形に分けます。面積の差がつくのは、おうぎ形の部分で、中心角の大きさを比べてみましょう。受験生の得点に差がついた問題です。
（３）　倍数と約数の問題です。考えられる数をすべて答えるのは、難しかったようです。
（４）　通過算の問題です。異なる単位で表現されているので、単位をそろえて考えましょう。

4　グラフから状況を読み取る問題です。

（１）グラフの変化が何を表しているかを読み取る問題です。点の動きがよく理解できていました。
（２）速さの和が与えられているので、一方の速さがわかると、もう一方の速さを求めることができます。複雑な条件を整理できるかどうかで差がついた問題でした。

（３）P と Q が同時に A に戻ってきたので，その時間からどのくらい前かを考えた方が、計算しやすい問題でした。D を曲がったタイミングで速さが変わるので、D からの経過時間を考えると複雑になります。空欄の解答が目立ちました。

5 差集め算の問題です。

（１） 生徒の人数が与えられているので、解きやすい問題でした。２脚セットで考えることがポイントです。
（２） 考えられるものをすべてあげるのが、難しかったようです。
（３） ⑵と同様に考えます。最後の問題で時間切れになってしまった人も多かったようで、空欄の解答が目立ちました。